

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)						区分・【新主題】 / (分野)		授業形式				
E112H020		地学実験 (コンピュータ活用を含む。) (Experiments in Earth Sciences and Astronomy)								対面				
必修選択		単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語	担当形態					
必修		1	2	教育学部 «令和2年度 以降入学生用 »	前		日本語		単独					
担当教員	氏名 三次徳二 E-mail tokuji@oita-u.ac.jp 内線 7723													
	授業の概要 地学の天文・気象・地質分野を取り上げる。天文分野は望遠鏡の原理・構造・基本操作の理解と天体の観測、気象分野は天気図の作成と基本的な気象観測の体験、地質分野は岩石の基礎的理解と、野外における地層観察の体験をおこなう。実際の観察が困難な事象の確認や観察データの整理などにコンピュータを活用する。													
具体的な到達目標								DP等の対応(別表参照)						
目標1 望遠鏡の原理・構造を説明し、操作をして天体観測ができる 目標2 岩石を説明し、地層観察に参加して測定が行える 目標3 天気図を作成し、基本的な気象観測ができる 目標4 目標5 目標6 目標7 目標8 目標9 目標10								1	2	3	4	5	6	7
各DPへの関連度 (計10)								10						
授業の内容														
1 オリエンテーション、野外実習の注意事項 2 偏光顕微鏡の使用方法と火成岩の観察 3 天気図の作成方法と指定された日の天気図の作成 4 気象観測 (基本的な気象要素の観測) 5 気象観測 (データロガー等の自動機器を用いた観測方法) 6 天体観測 (天体望遠鏡の使い方) 7 天体観測 (太陽表面の黒点の観測) 8 天体観測 (月や惑星の観測) 9 地層観察 (碎屑岩) 10 地層観察 (火山碎屑岩) 11 豊後大野市における野外実習 (地形の観察) 12 豊後大野市における野外実習 (エコパーク) 13 豊後大野市における野外実習 (岩石) 14 豊後大野市における野外実習 (化石) 15 授業のまとめ、学習内容の発表														
ラ ア イ ク ニ テ ン イ グ ブ	A:知識の定着・確認 B:意見の表現・交換 C:応用志向 D:知識の活用・創造	○観察、実験						工そ 夫の 他の の						
授業時間外 学修の内容 と想定時間		準備学修		事前に指示した文献の通読(5h)										
		事後学修		レポート作成(8h)、発表内容の準備(2h)										
		想定時間合計		15										
教科書		教科書を指定しない。事前に関係する文献を紹介する。												
参考書		参考書を指定しない。隨時プリント資料を配布。												

